令和８年度　　通信教育実施計画

松陰高等学校（本校／各学習センター）

教科	科目	単位数	履修上の留意点
国語	実用国語	2	選択科目

指導目標	日常で使われる基礎的な漢字、言葉、成語等を学び、国語の基礎力を身に付けるとともに言語生活を豊かにし、国語に対する関心を高める。

教科書	副教材等	添削指導	面接指導
学校作成教材（実用国語）		6回	2単位時間

多様なメディアを利用した学習による面接指導時間数の減免実施の有無	□	実施している	多様なメディアを利用した学習による減免後の面接指導時間数	該当なし
	☑	実施していない		

添削指導（レポート）

回	学習内容	対応する面接指導の回	提出期限
1	ことわざ・慣用句の意味と用法を理解し、文脈に応じて活用する。	1	5月13日
2	敬語、俗語、略語、仲間言葉の違いを理解し、場面に応じた表現を学ぶ。	1	6月6日
3	単文・重文・複文及び文のねじれを理解し、正確な文章を構成する。	1	7月4日
4	接続詞・接続助詞の働きを理解し、文章を読解・要約する力を養う。	2	8月8日
5	漢字の読み書きと同音異義語を学び、文脈に適した言葉を選ぶ。	2	11月11日
6	ことわざ・慣用句、敬語、文法、読解、表記及び漢字の総合問題に取り組む。	2	1月20日

面接指導(スクーリング)

回	単位時間	学習内容	実施場所	実施日
1		ことわざ・慣用句・敬語など、日常生活で必要となる語彙と表現を演習する。	各学習センター	5月
2		文法・読解・漢字の総合演習を行い、基礎的な国語運用力を確認する。	各学習センター	6月

多様なメディアを利用した学習

計画段階では実施予定なし

試験

回数	試験範囲	実施場所	実施日
1	レポート1～3	各学習センター	9月
2	レポート4～6	各学習センター	2月

学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準

添削指導、面接指導、試験の結果を、本校の「学習評価および単位認定の方針」及び評定基準に基づき総合的に評価する。所定の添削課題の提出、面接指導の受講及び試験の受験を満たし、学習成果が認められる場合に単位を認定する。

その他

各学習センターでは、本校の通信教育実施計画及び指示に従い実施する。施設状況や生徒の状況等に応じて日程・実施方法を調整する場合も、本校の承認又は指示のもと、指導内容・評価・単位認定基準に変更が生じない範囲で対応する。